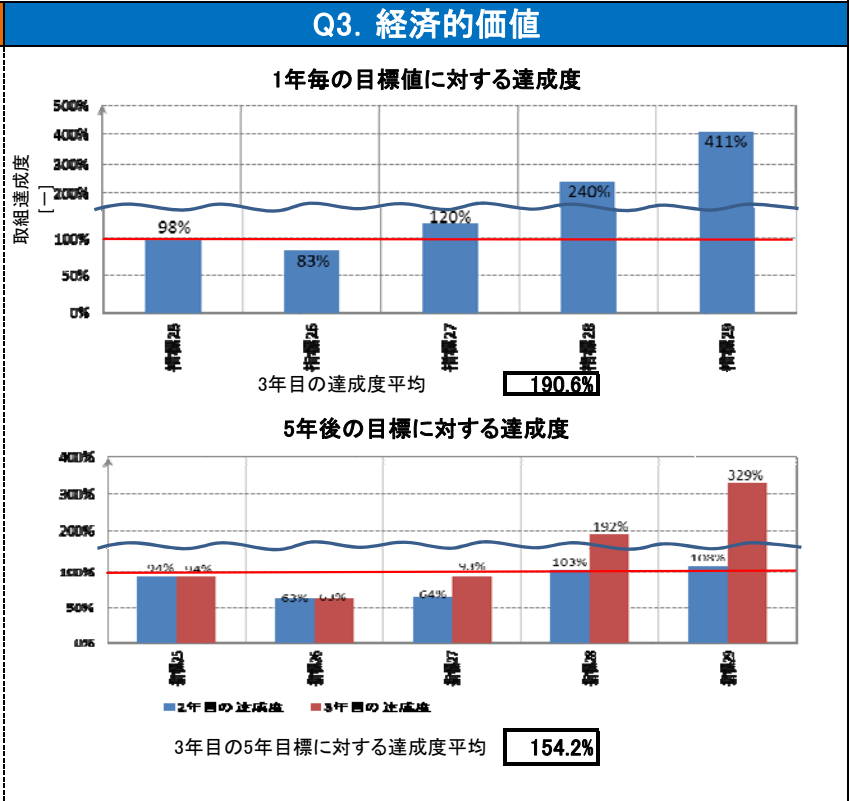
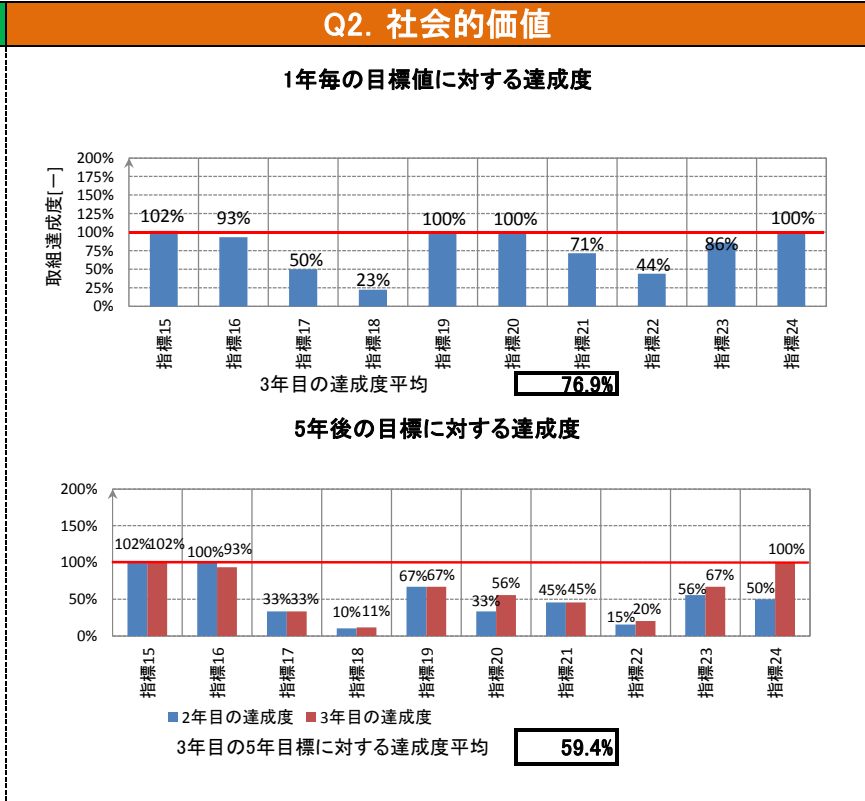
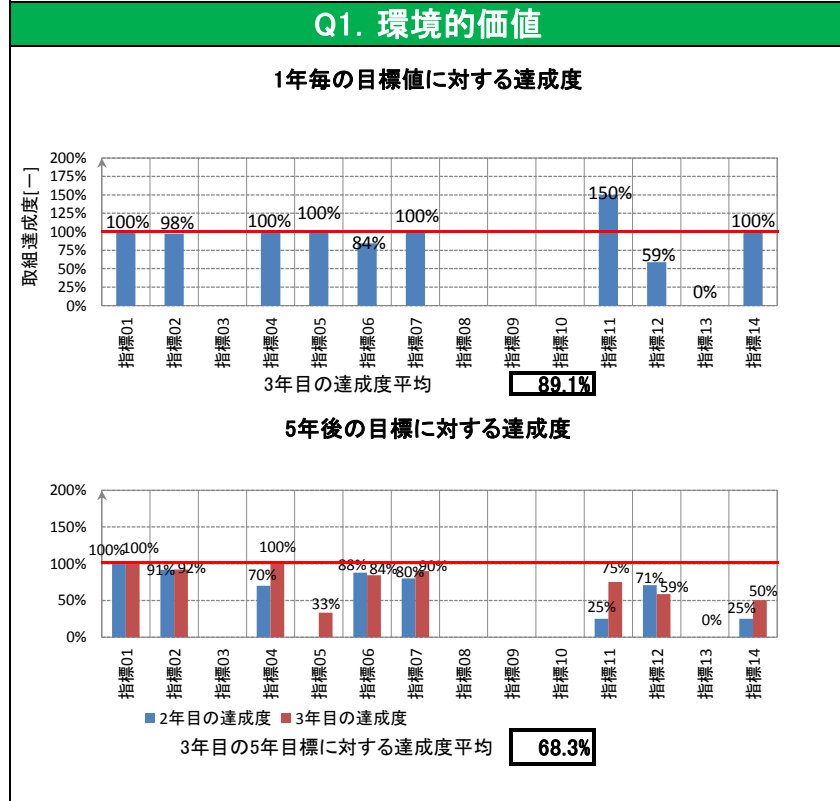


富山県富山市	人口: 418,979人、171,054世帯(平成27年3月末現在)
	就業人口: 208,790人(平成22年10月1日現在)、市内GDP: 1.91兆円(平成23年度)
	面積: 1,241.77km <sup>2</sup> (うち森林面積863.49km <sup>2</sup> )

取組進捗評価結果(都市による自主評価に基づく達成度)



指標番号	指標名	Q4.特記したい事項(国際展開・都市間連携等)	平成26年度の取組総括
指標01	公共交通利用者数	<p>平成26年3月に、インドネシア国バリ島のタバナン県より、「再生可能エネルギーを活用した農業活性化」プロジェクトに興味があるとのことで、同県知事が本市市長を招へいし、当該プロジェクトのタバナン県での実施に関する協力協定を締結した上、国際展開に向けた検討を開始した。平成26年度は、民間事業者が現地に調査に入るなど、事業化に向けた民間レベルでの取組が始まり、市はタバナン県との調整など側面的支援を行っている。</p> <p>本市がこれまでまちづくりの中核戦略として取組んできた「コンパクトなまちづくり」に加え、再生可能エネルギーの導入による途上国支援施策など、エネルギー効率の改善に寄与する取組等が評価され、国連SE4ALLのエネルギー効率改善都市に、日本で唯一選定されることとなった。</p> <p>また、マレーシアで平成27年2月に開催された環境未来都市構想推進国際フォーラムでは、国連SE4ALLのエネルギー効率改善都市にお互い選定された縁もあって、イスカンダル地域開発庁とも環境未来都市事業(公共交通、小水力発電等)の現地での実施に関する協力協定を締結した。</p> <p>平成27年度においても、イタリア国ミラノ市で開催されるミラノ万博の関連イベントで本市の環境未来都市の取組をPRすることとしており、現地の研究機関等と日伊の共同研究に関するパートナーシップ協定を締結する予定である。</p> <p>加えて、10月には本市において、環境未来都市構想推進国際フォーラム及び国連SE4ALLフォーラムが開催されることから、更なる海外都市とのネットワーク構築および企業の海外展開につながるマッチング機会の創出が期待されている。</p>	ほとんどのプロジェクトで単年度目標に対して8割以上の達成状況を実現するとともに、5年目の目標値に対する現在の進捗状況においても、約1/3の指標においては、既に5年目の目標値をほぼ達成していることから、多少足踏みしているプロジェクトがあるのは事実ではあるが、概ね順調に各プロジェクトとも進捗していると考えている。
指標02	便利な公共交通の徒歩圏に住む居住人口の割合		ただし、社会的価値の創出に関するプロジェクトの進捗が比較的進んでいないため、今後は社会的価値の創出に関する取組の充実を図る必要がある。
指標03	運輸部門からのCO2排出量		他方、本市の特徴である公共交通施策においては、北陸新幹線開業を契機に路面電車が富山駅に乗り入れるなど、リーディングプロジェクトであるLRTネットワーク形成に向けて大きな進捗が見られた。
指標04	路面電車南北接続(第1期)工事に係る進捗率		また、タバナン県との協定締結をきっかけに、平成25年度末から平成26年度末にかけて、本市の環境未来都市構想のPRが奏効し、国際展開への道筋が大きく開けた一年であった。平成27年度もこれまで通り、着実なプロジェクトの進捗を図るとともに、国際展開プロジェクトを実現させたい。
指標05	路面電車南北接続(第2期)工事に係る進捗率		
指標06	上滝線沿線のP&Rに利用されている無料駐車場の1日平均駐車台数		
指標07	イメージリダ路線へのノンステップバス車両の導入支援数		
指標08	家庭部門からのCO2排出量		
指標09	セーフ&環境スマートモデル街区の整備件数		
指標10	再生可能エネルギーの導入量		
指標11	推進研究の累計実施件数		
指標12	食品廃棄物由来のバイオガス供給量		
指標13	モデル地区で小水力発電機を設置した箇所数の累計		
指標14	農家等との再生可能エネルギーについての勉強会等の実施回数の累計		
指標15	健康な高齢者の割合		
指標16	介護保険在宅サービスを利用する高齢者の割合		
指標17	歩行補助ステーション数(箇所)		
指標18	ケーブルテレビ富山が整備するwi-fiのアクセスポイント数		
指標19	ユニバーサルデザイン対応の停留場の累計整備件数		
指標20	私有地におけるコミュニティガーデンの整備数		
指標21	街区公園におけるコミュニティガーデンの整備数		
指標22	インデペンデンスボードウォーク整備延長		
指標23	障がい者乗馬会の実施		
指標24	子供を対象とした環境教育ツアー【冒険体験(体験学習)】の開催		
指標25	製薬関連企業の出荷額		
指標26	6次産業化法・総合化事業計画認定者数		
指標27	6次産業化法に取り組む農産物(エゴマ)の露地栽培面積		
指標28	林地集約化面積		
指標29	森林由来バイオマスの再生可能エネルギー利用量		

委員からの取組全体に関する評価

## 委員からのコメント【富山市】

- 多くのユニークな事業が順調に展開されている。まち・ひと・しごとづくりの3つの側面について、バランスのとれた計画が策定されていることは高く評価される。国際展開も高く評価される。
- 北陸新幹線開業は、本市にとって大きなチャンスであり、産業面におけるこの機会を活かしていく工夫が重要と思われる。全般的には順調であると思われるが、LRTの効果が一段落した後の施策についても検討が必要である。
- 新幹線の開通を機により一層発信力を持つことと期待。
- 現実性、実効性の高い取組を積極的に推進している。また、地域の特性を活かしている点も評価できる。国際的な交流・発信もよく行っている。
- 練り上げられた計画をきちんと遂行している印象をうけた。都市ブランド向上に引続き取りくんでほしい。
- 海外展開にも道筋がつき始め、本構想を体現している。社会的価値を歩行補助車などハード中心で相対的に遅れている。公共交通を活かして中心部に居住誘導を進めるうえでソフトが肝なので今後の充実に期待したい。
- コンパクトシティの推進と共に、産業育成の視点を明確に有して、戦略的な取組をはかっている。高く評価したい。
- 低炭素型公共交通、コミュニティ再生、国際交流などで幅広い進捗が見られます。LRTの効果としてCO2の削減もタイムラグはある数字ですが予定を上回るペースで進んでいることが推察されますが、利用者の増加など補足指標を考えるべきではないでしょうか？同様に、中核事業であるスマートモデル街区についても評価できていないことは改善されたい。6次産業かも荳胡麻は素晴らしい取組だが他に他の品目に水平展開できないのだろうか。
- 指標の定義を応用してほしい。達成しているのにもかかわらず、達成していないように聞こえる。特に指標13と18について。また、ウォークステーションは二つでは物足りず、増やすことが必要と考える。
- 公共交通を軸としたコンパクトなまちづくりは評価できる。取組がすべて指標に反映されているわけではない。指標の見直しが望まれる。

## 環境未来都市 PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリスト

作成日：平成27年5月27日

作成者(部署／氏名)：富山市環境部環境政策課 須沼主任

承認者(部署／氏名)：富山市環境部環境政策課 東福係長

確認事項	チェック項目	確認根拠	確認	是正処置
①環境未来都市計画及び目標の策定	環境未来都市計画の各取組に中長期(5年後)および単年度(1年後)の目標が設定されている。	環境未来都市計画書	✓	
	全ての目標値は定量的に評価できる。定量的に評価できない目標値は、その進捗を計測する代替手段がある。	各種統計資料	✓	
	全ての取組においては責任者が定められており、明文化されている。	協議会規則	✓	
②実施体制の構築	構成員間の役割分担・責任分担が明文化された体制図が作成されている。	体制図	✓	
	部局間、事業間の連携を図るために「富山市環境未来都市庁内推進本部」が設置されており、かつ実行されている。	設置要綱	✓	
③都市間連携・ネットワークの有効活用	「環境未来都市」構想推進協議会並びに環境未来都市と趣旨を同じくする「プラチナ構想ネットワーク」(126自治体が参加)と連携をしている。	プラチナ構想ネットワークHP	✓	
	国内のみならず、インドネシア・タバナン県やマレーシア・イスカンダル地域開発庁など、海外都市との協力・連携を推進している。	富山市HP	✓	
④関係者の参画	全体計画の立案から、その実行、見直しの全てのフェーズにおいて関係者が参画している。	環境未来都市計画書	✓	
	環境未来都市計画において各取組に参画が必要な関係者が特定されており、明文化されている。	環境未来都市計画書	✓	
⑤関連文書の記録・作成	文書の作成者、承認者が決まっている。また文書・記録の管理を実施する責任者が決まっており、明文化されている。	協議会規則	✓	
	作成された文書・記録の保管場所・保管期間が決まっており、関係者に周知徹底されている。	協議会規則	✓	
	ウェブサイト等のICTを活用した情報開示を行っている。	富山市HP	✓	
⑥取組状況の定期的な確認並びに問題の是正および予防	計画の中で、定期的に「取組評価」の自主評価が明文化され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	
	定期的な自主評価の結果、目標の達成が難しいと判断された取組に対しては確実に是正処置を施すよう、その確認をする責任者が決められている。	環境未来都市計画書	✓	
	計画の中で、毎年PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリストの自主評価が明文化され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	
⑦代表者による全体の評価と見直し	代表者による全体評価のプロセスが構築され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	
	代表者による全体評価において評価すべき項目が決められている	環境未来都市計画書	✓	
	前回の代表者による全体評価での指示事項は全て実行されている。	環境未来都市計画書	✓	
⑧その他	代表者による全体評価のプロセスが構築され、かつ実行している。	環境未来都市計画書	✓	

**是正処置への対応の詳細**

なし

**代表者による確認**

なし ※是正処置なし

**推進委員会による確認**

特にご意見なし

**評価・調査検討会による確認**